



2012年7月期決算説明会

2012年9月10日
日本駐車場開発株式会社

- 連結決算ハイライト
- 連結業績
- 連結財政状態
- 株主還元について
- 事業別業績
 - ・ 駐車場事業（国内駐車場事業、海外駐車場事業）
 - ・ スキー場事業
- 2013年7月期計画
- 2013年7月期 重点取り組み事項
- 参考資料

日本駐車場開発株式会社グループ

- ・売上高:105億円 前期比10.2%増 創業以来20期連続増収 / 3期連続 2桁成長
- ・営業利益:18億2千万円 前期比 21.3%増 5期連続過去最高益
- ・経常利益:19億円 前期比32.6%増 過去最高益
- ・当期純利益 5億1千万円 スキー場事業における減損損失の発生 **△5億7千万円**
- ・7期ぶりの実質無借金

駐車場事業

- ・売上高:87億2千万円 前期比9.7%増
- ・営業利益:16億2千万円 前期比16.8%増
- ・新規物件の獲得好調:160件 過去最高の運営物件数の増加

国内

- ・新規物件獲得の好調
- ・既存物件の収益性の改善
- ①人財採用強化による現場力向上
- ②NPDポイントカード戦略
- ③カーシェアリング事業

海外

- ・売上高 前期比 +587%
- ・大型駐車場の運営受託
タイ 新規獲得 5 物件
Park Venture / Hansar Parking...
- 中国 新規獲得2物件
上海環境金融中心 (上海森ビル)

スキー場事業

- ・売上高:18億6千万円 前期比12.9%増
- ・営業利益:2億円 前期比76.9%増
- ・来場者数の順調な増加 前期比13.2%増
- ・固定費の削減
- ・夏季事業の積極展開

1. 創業以来20期連続の増収を達成
2. 営業利益、経常利益 過去最高益を達成
3. 7期ぶりに実質無借金状態に
4. 1株あたり配当額を200円に増配

2012年7月期 連結業績



(単位:百万円)

	'11/07	'12/07	増減	増減率	計画	差額	達成率
売上高	9,607	10,591	+984	+10.2%	10,550	+41	100.4%
（駐車場事業）	7,953	8,723	+770	+9.7%	8,680	+43	100.5%
（スキー場事業）	1,654	1,867	+212	+12.9%	1,870	△2	99.9%
営業利益	1,501	1,821	+320	+21.3%	1,820	+1	100.1%
（駐車場事業）	1,387	1,621	+233	+16.8%	1,620	+1	100.1%
（スキー場事業）	113	200	+87	+76.9%	200	+0	100.1%
経常利益	1,438	1,906	+468	+32.6%	1,880	+26	101.4%
当期純利益	850	518	△332	△39.0%	520	△1	99.7%

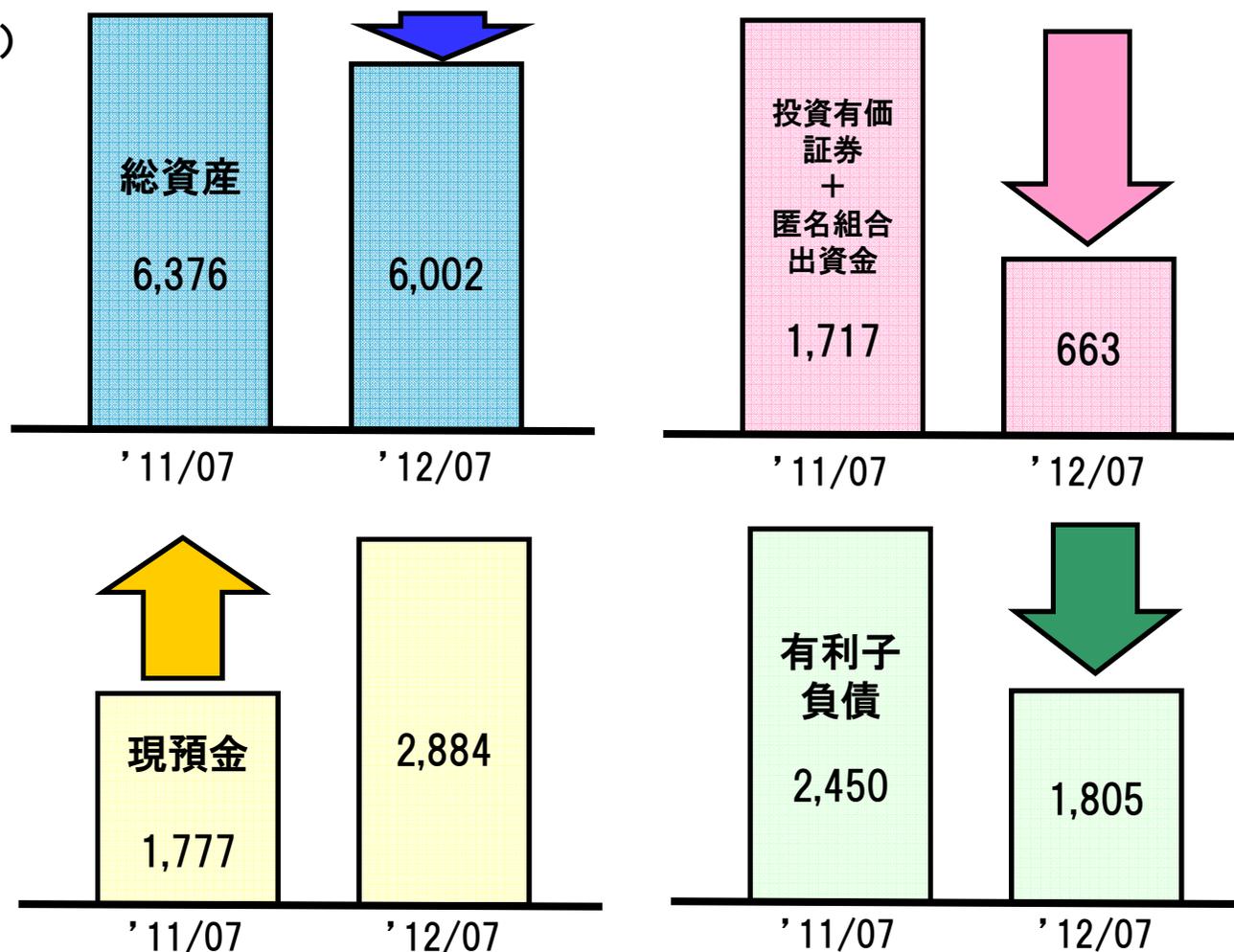
※計画数値は2012年5月30日公表の業績予想の修正の数字となります。

連結財政状態の改善



- 7期ぶりに実質無借金体制に
- 投資資産が大幅に圧縮し、財政状態が健全化

(単位:百万円)



- 21期配当を1株当たり200円に増配
- 高い株主還元率を維持

	'08/07	'09/07	'10/07	'11/07	'12/07
1株あたり配当金(円)	200	200	100	150	200
配当総額(百万円)	679	678	339	502	668
当期純利益(百万円)※①	489	613	765	850	518
自己株式取得総額(百万円)	99	33	0	190	29
自己株式取得を含めた株主還元総額(百万円)※②	779	712	339	692	698
配当性向(%)	138.8	110.4	44.2	59.6	128.6
②÷①(%)	159.4	116.1	44.4	81.5	134.7

駐車場事業

1. 過去最高の水準で新規契約獲得
2. 既存物件の収益性が改善

駐車場事業 業績



(単位:百万円)

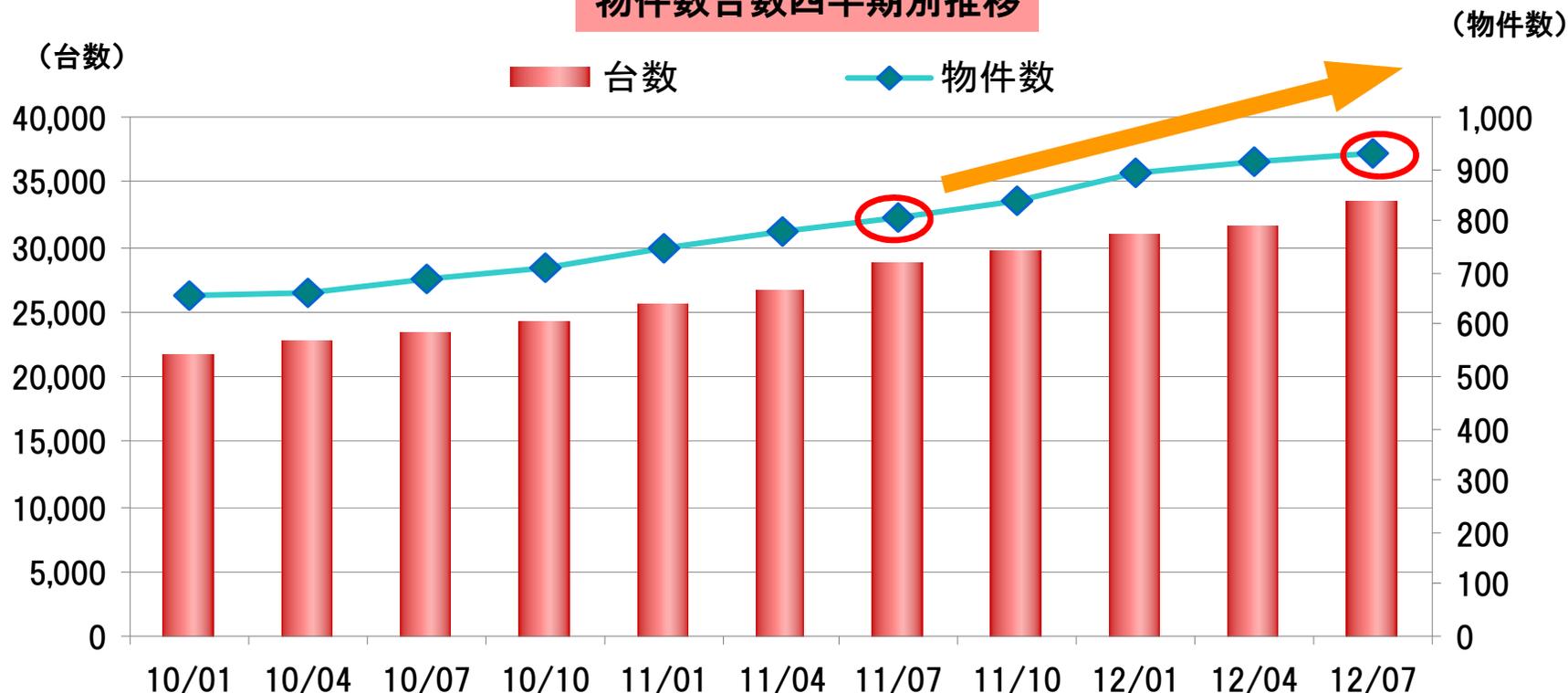
	'11/07	'12/07	増減	増減率	計画	差額	達成率
売上高	7,953	8,723	+770	+9.7%	8,680	+43	100.5%
売上総利益	3,014	3,322	+308	+10.2%	3,300	+22	100.7%
(売上総利益率)	37.9%	38.1%	+0.2pt	-	38.0%	+0.1pt	-
販管費	1,626	1,701	+75	+4.6%	1,680	+21	101.3%
営業利益	1,387	1,621	+233	+16.8%	1,620	+1	100.1%
(営業利益率)	17.5%	18.6%	+1.1pt	-	18.7%	△0.1pt	-

※計画数値は2012年5月30日公表の業績予想の修正の数字となります。

物件数・台数推移



物件数台数四半期別推移

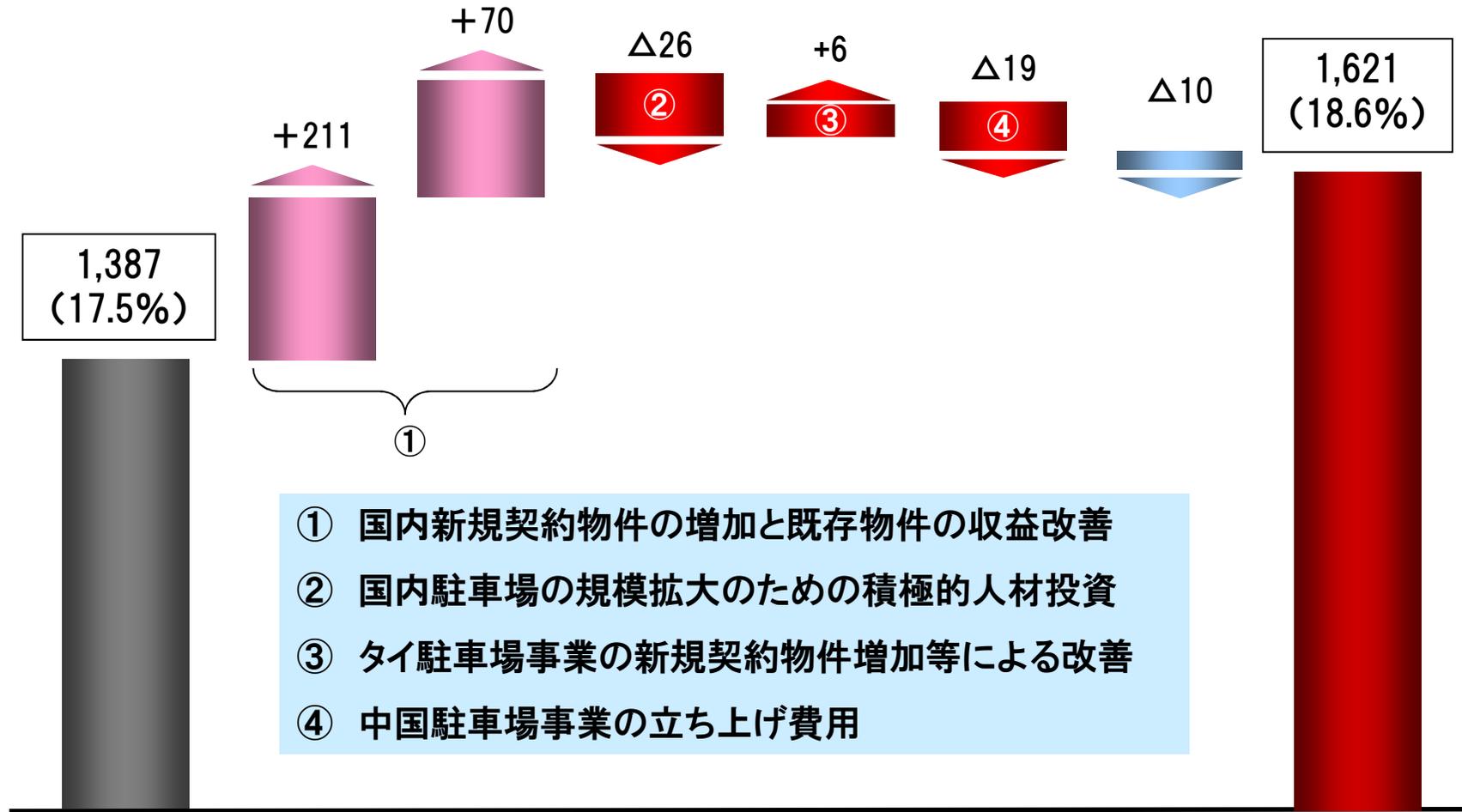


	国内				海外				合計			
	新規	閉鎖	純増物件	純増台数	新規	閉鎖	純増物件	純増台数	新規	閉鎖	純増物件	純増台数
当期	160	34	126	2,324	7	0	7	2,413	167	34	133	4,737
前期	146	30	116	3,113	2	0	2	2,396	148	30	118	5,509
増減	+14	+4	+10	△789	+5	0	+5	+17	+19	+4	+15	△772

駐車場事業 営業利益変動要因



(単位:百万円)



- ① 国内新規契約物件の増加と既存物件の収益改善
- ② 国内駐車場の規模拡大のための積極的人材投資
- ③ タイ駐車場事業の新規契約物件増加等による改善
- ④ 中国駐車場事業の立ち上げ費用

'11/07

国内駐車場の売上増加により粗利増加額

国内駐車場の粗利率改善により粗利増加額

社員積極採用による人件費等の増加

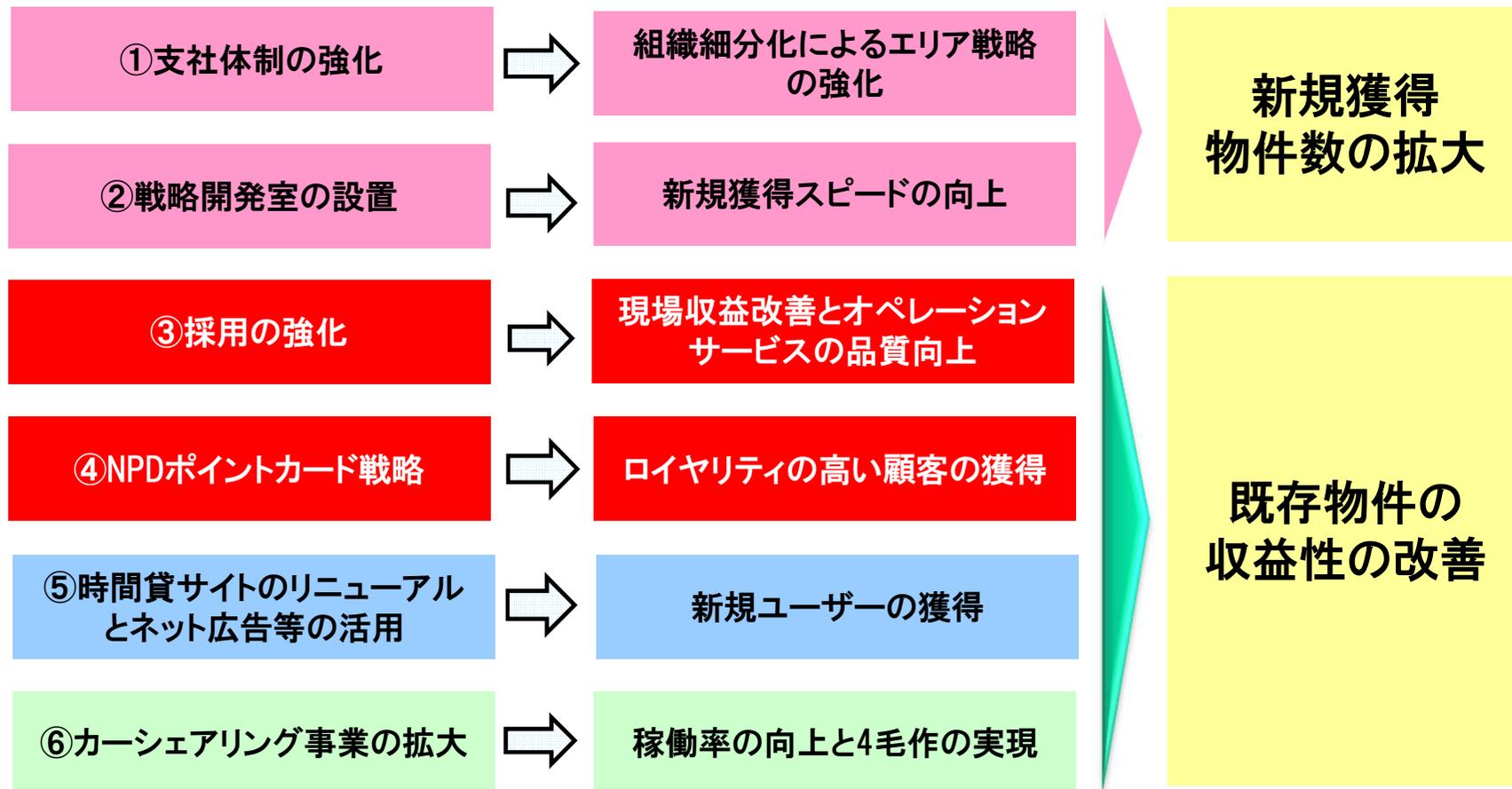
タイ駐車場事業の改善額

中国駐車場事業の立ち上げ費用等

その他販売管理費等の増加

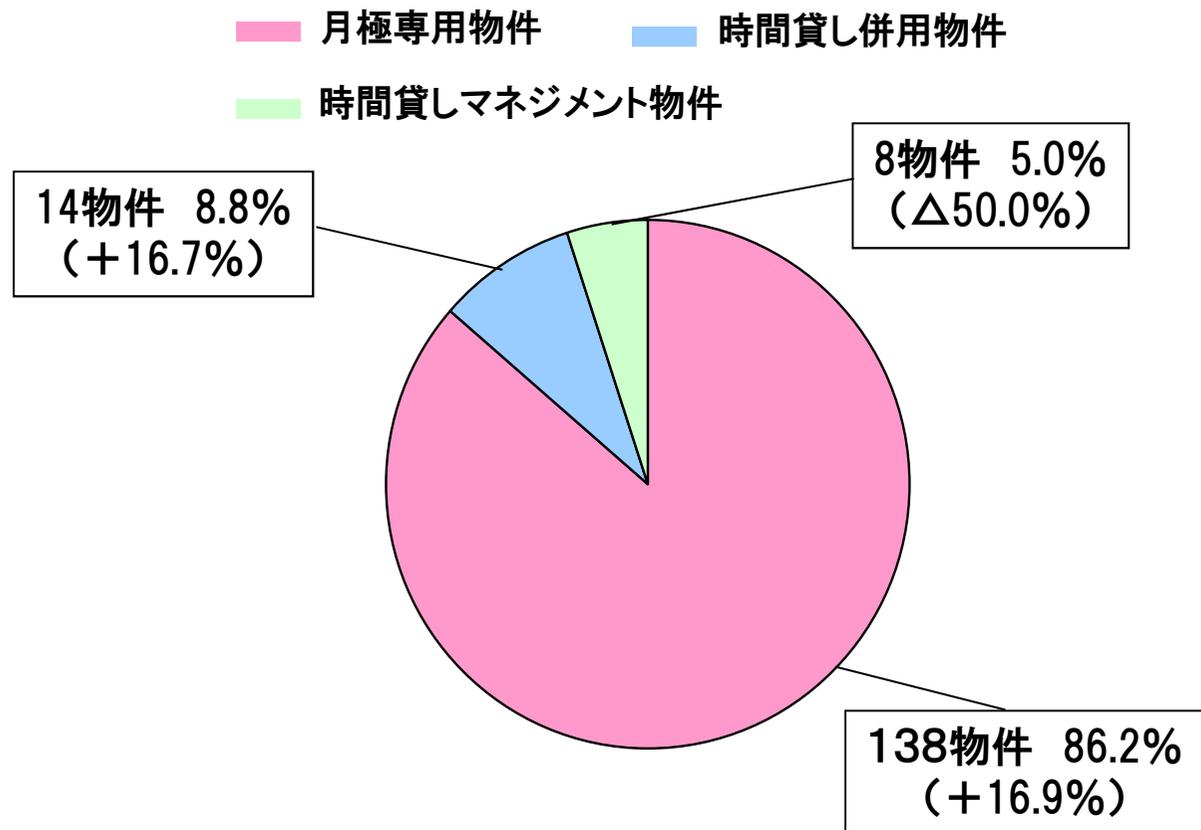
'12/07

● 新規物件獲得物件数の拡大と既存物件の収益性の改善



- 過去最高の水準で新規契約の獲得がすすむ
- オフィスビルの空室率が高止まっている中、直営事業の新規契約件数が増加する。

国内駐車場事業 新規160物件の内訳



2012年7月期 新規駐車場(国内) 抜粋



丸の内永楽ビルディング



伊藤忠・大阪センタービル



池袋マルイシティ



三井住友海上駿河台ビル



エイベックス本社ビル



堂島アクシビル



新大阪ワシントンホテル



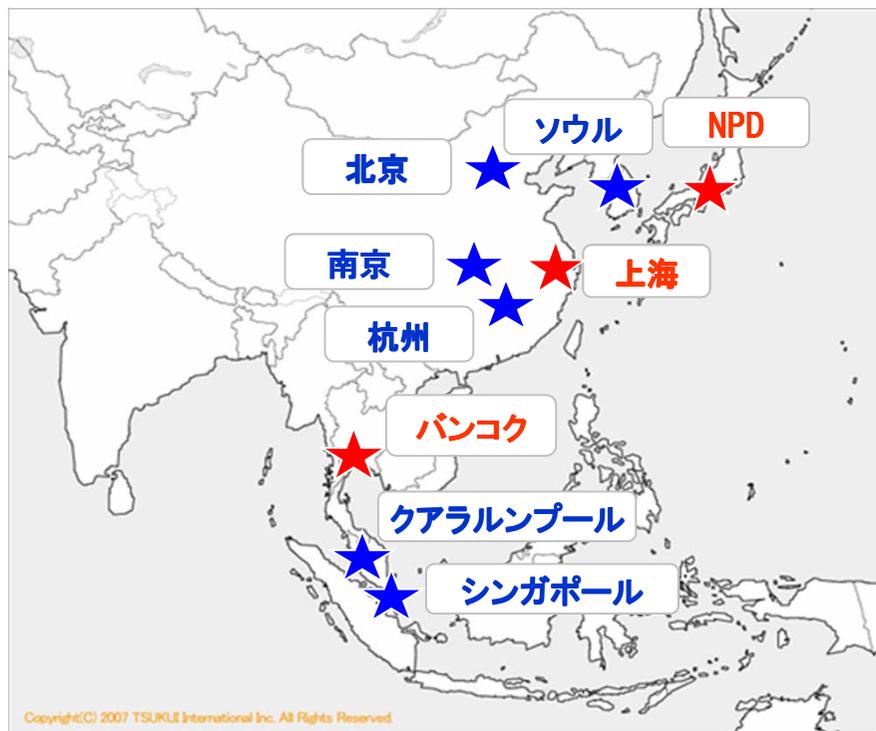
渋谷プライムタワー

駐車場事業のグローバル展開



ターゲット： アジアに集中して展開

機会： 1人当りGDP拡大 ⇒ 乗用車保有台数増加 ⇒ 駐車場供給不足
日本と同水準又はより厳しい駐車場附置義務



タイでの駐車場事業展開



2010年9月 現地法人2社設立

2011年1月 大型プロジェクト案件受注のため現地法人1社設立 タイ3社体制



GDP成長率(2010年度)	7.8%
駐車場附置義務(バンコク)	床面積300㎡以上 60㎡につき1台
参考:東京	床面積1,500㎡以上 200㎡につき1台
乗用車保有台数 (タイ、2010年12月末)	2,753万台
参考:日本、2012年6月末	5,905万台

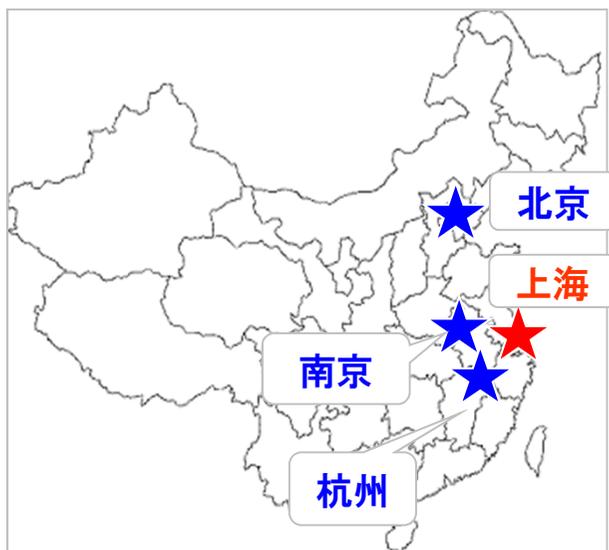
月極料金相場(バンコク):6,000円
タイの通勤・交通事業より三毛作が容易

⇒総台数500台超の駐車場物件がターゲット

中国での駐車場事業展開



2011年6月 現地法人設立



GDP成長率(2010年度)	10.3%
駐車場附置義務(上海)	床面積 200㎡につき1台
参考:東京	床面積1,500㎡以上 200㎡につき1台
上海附置義務施設数	19,183棟
乗用車保有台数 (中国、2010年10月公表)	8,500万台
参考:日本、2012年6月末	5,905万台

月極料金相場(上海中心部):12,000~18,000円
1日料金相場:上限1,000円

⇒上海近郊の南京・杭州等含めて今後3年間で50物件の
運営獲得がターゲット

新規獲得5物件 台数 1,273台



名称: Park Venture

台数: 総台数 508台、管理台数 508台

運営開始: 2012年6月

施設概要: オフィス・ホテル複合ビル

※ホテルオークラ入居



名称: Hansar Parking

台数: 総台数281台、管理台数281台

運営開始: 2011年8月

施設概要: 複合商業施設

新規獲得 2 物件 台数 1,140 台増加



名称：上海環球金融中心
高さ：492m / 地上101階建 ※世界第3位の高さ
駐車場台数：1,100台

ランドマークの開拓 ⇒ 運営実績と培ったノウハウを
武器に獲得物件数の拡大を目指す。

海外における駐車場の改善状況



- バンコクの既存駐車場においては、オペレーションの改善を行うとともに、場内サインや監視カメラに設置等によりソフト、ハード両面で改善をすすめる
- 上海においては、上海環球中心にて日本型オペレーションを導入

バンコク 既存駐車場の改善状況(サイアム・スクエア)



上海 日本型オペレーションの導入状況(上海環球金融中心)



スキー場事業

- 名称:日本スキー場開発株式会社
- 株主:日本駐車場開発株式会社 100%子会社
- 所在地:東京都千代田区丸の内1丁目5番地1号 新丸の内ビルディング
- 設立:2005年12月
- 資本金:400百万円
- 代表者:代表取締役社長 鈴木周平
- 連結子会社
 - (株)鹿島槍:鹿島槍スポーツヴィレッジ(長野県大町市)
 - (株)北志賀竜王:竜王スキーパーク(長野県下高井郡山ノ内町)
 - 川場リゾート(株)川場スキー場(群馬県利根郡川場村)

	鹿島槍スポーツヴィレッジ	竜王スキーパーク	川場スキー場
立地	白馬エリア(長野)	志賀エリア(長野)	沼田エリア(群馬)
標高(山頂-山麓)	1,550-830(m)	1,930-850(m)	1,870-1,290(m)
主要アクセス	中央・長野自動車道 JR中央本線	上信越自動車道 長野新幹線	関越自動車道 上越新幹線
総面積	78ha	95ha	60ha
リフト本数	8	13 + ロープウェイ1基	5
来場者数('11-'12実績)	156千人	280千人	149千人
来場者特徴	首都圏、長野県内の ファミリー及び幅広い層	首都圏からの バスツアー利用者	首都圏からの 日帰り顧客

■ 特徴

標高が高い、集客力のあるエリアに立地、人工降雪機を完備

■ リスク分散

立地エリアが分散、来場者にそれぞれ特徴あり

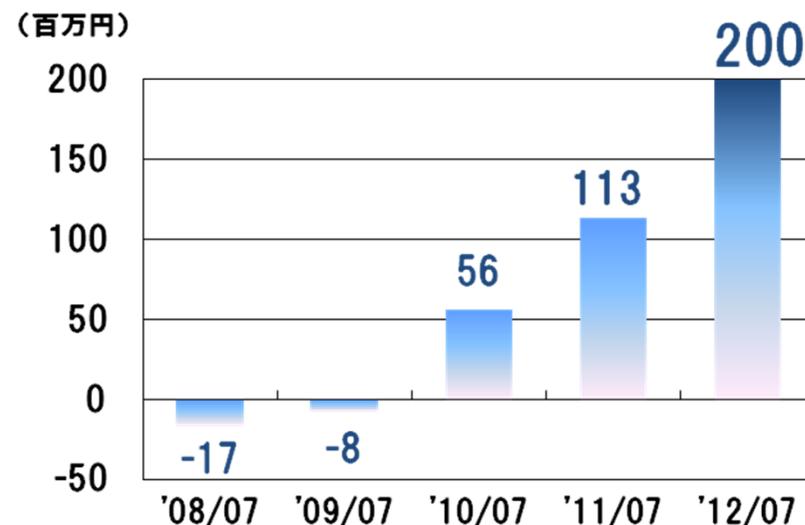
■ 相乗効果

首都圏での共同営業が可能、共同購入や外注削減でメリットが出る規模に

売上高



営業利益

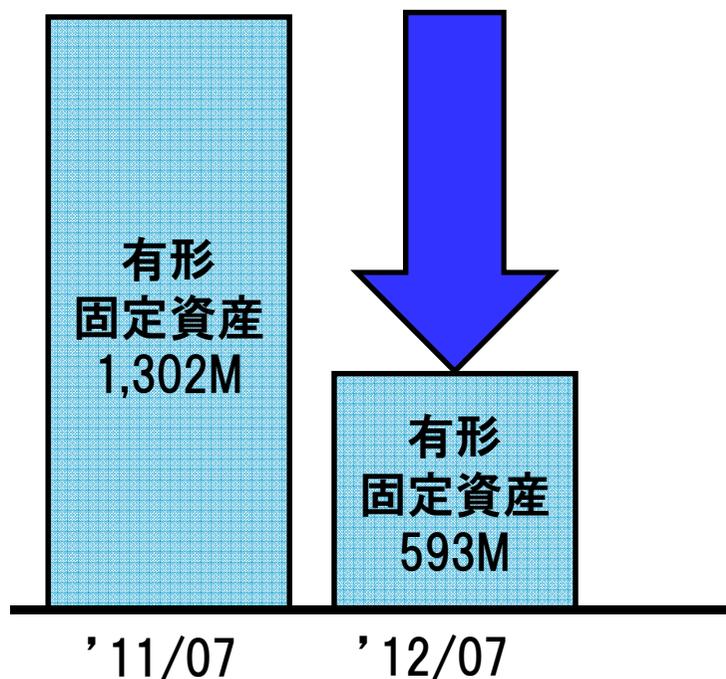


- 創業以来 連続増収増益
- 今期 売上高12%増・営業利益77%増
- 3スキー場合計の来場者数大幅増 585千名(前期517千名)
- スキー場事業全体の営業利益率は二桁台を達成

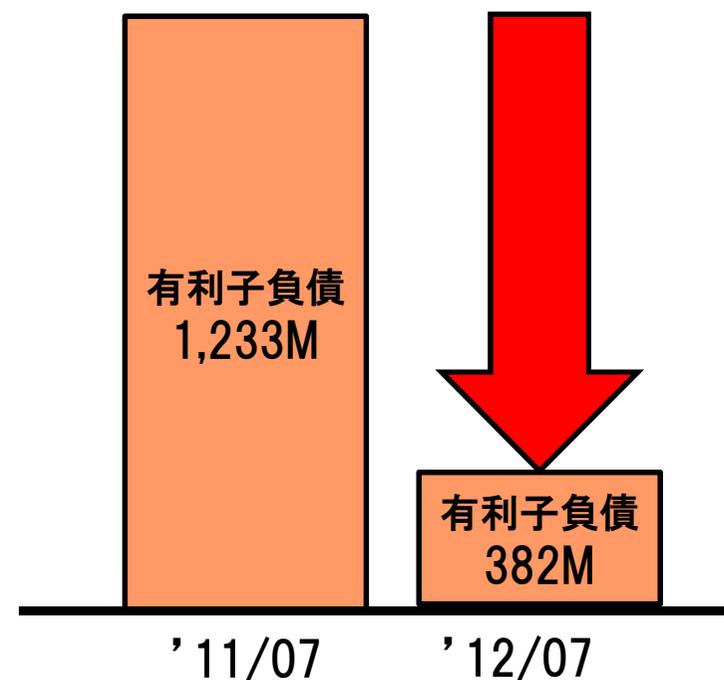
第1号案件 鹿島槍の減損
有形固定資産が半分に以下に

親会社による6億円の増資と、事業収益から借入の返済を実施
有利子負債が大幅に減少

(単位:百万円)



(単位:百万円)



財務ポジション(NSD連結)の改善

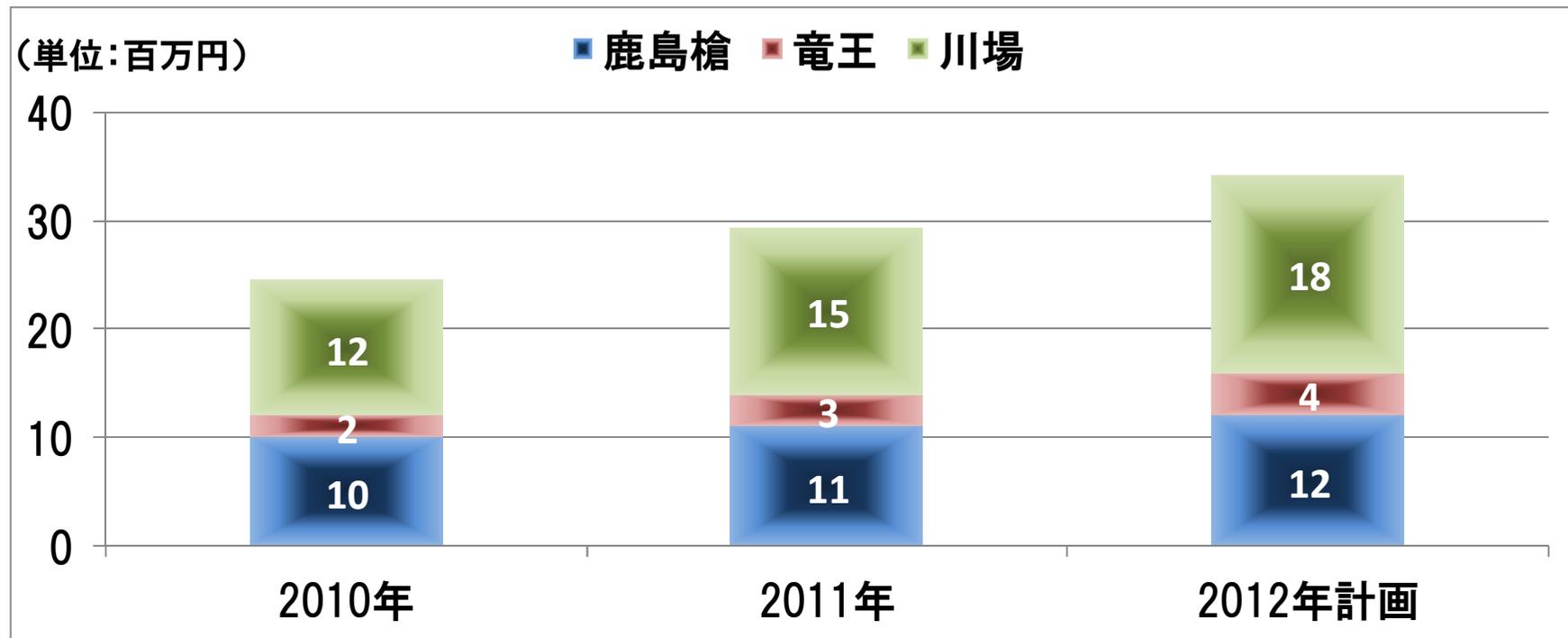


(単位:百万円)

	'11/07	'12/07	増減
総資産	1,832	1,093	△739 (△40%)
純資産	357	514	+157 (+44%)
有利子負債	1,233	382	△850 (△69%)
純資産比率	19.5%	47.1%	+27.6pt
流動比率	59.3%	132.9%	+73.6pt

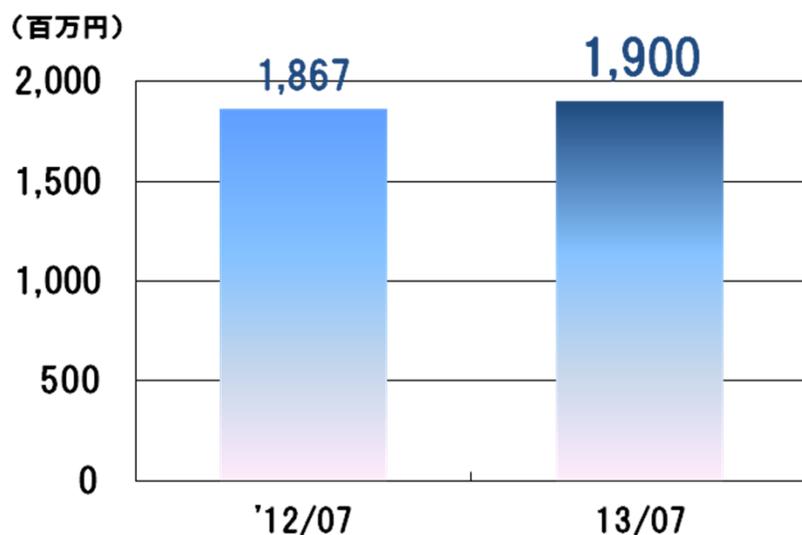
- 北志賀竜王・川場リゾートの収益力向上、鹿島槍の減損、増資により、スキー場事業全体の財務体質は大幅に改善
 - ✓ 資本金は4億円となり、MAを実施していく上で財務的な与信リスクは減少
 - ✓ 親会社保証が無くとも、資金調達が可能な財務ポジションへ

グリーンシーズン事業の取り組み

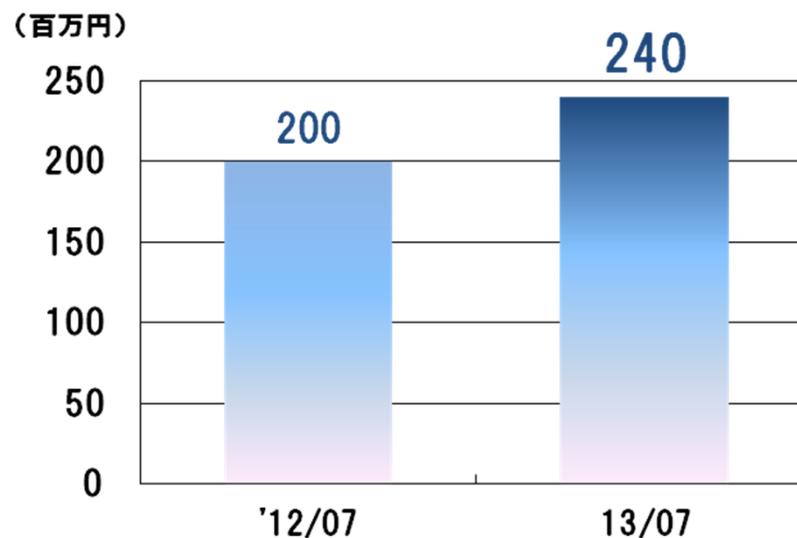


- グリーンシーズン(5月～11月)事業の売上高は年々増加
- 中長期的には各スキー場で売上高の1割超を目指す

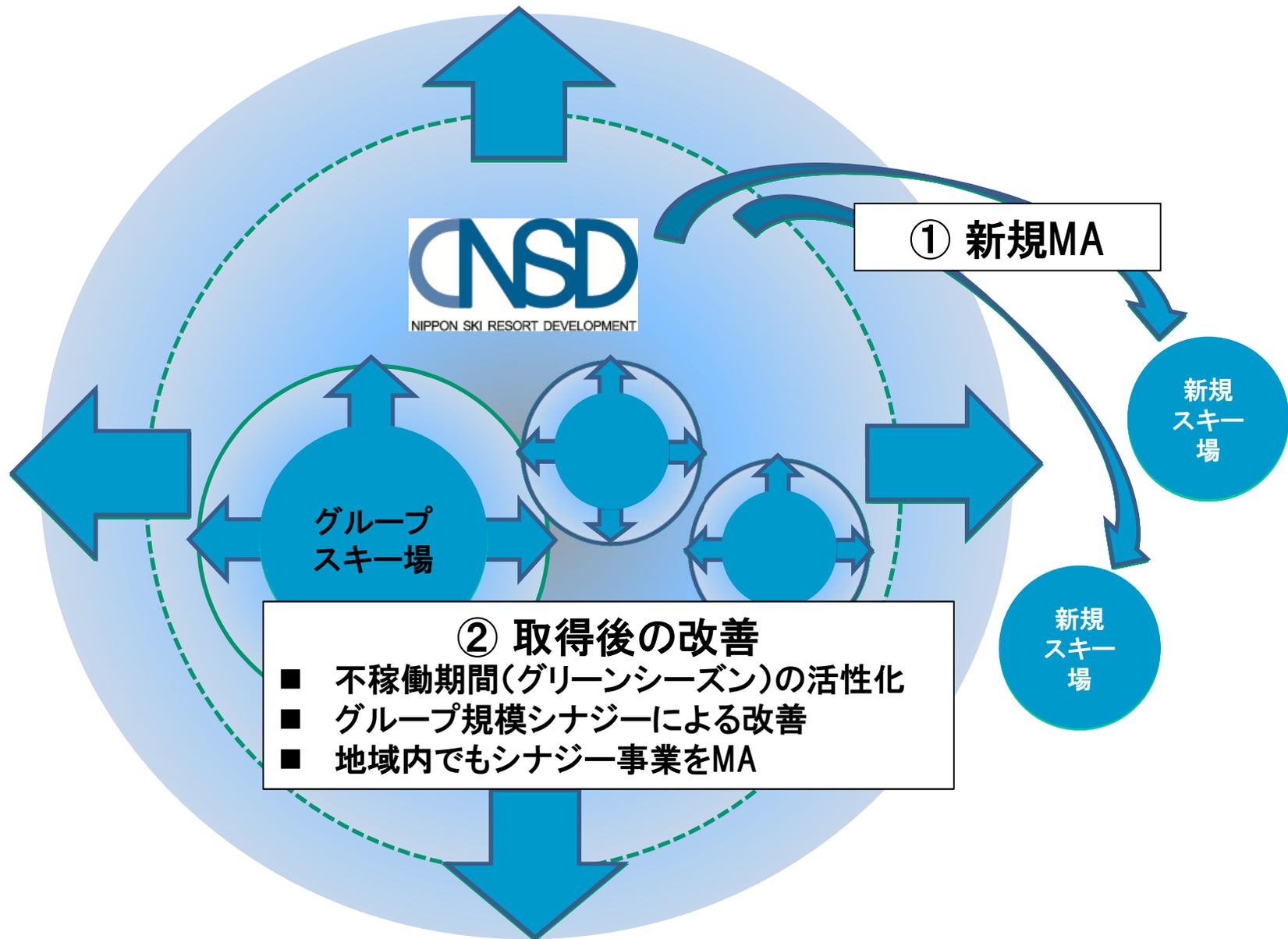
売上高



営業利益



- 現在NSDグループで保有・運営する3スキー場ベースでの計画
- 連続増収増益、特に営業利益は20%増を計画



2013年7月期計画

2013年7月期計画 NPDグループ連結



(単位:百万円)

	'12/07	'13/07	増減	増減率
売上高	10,591	11,900	+1,309	+12.4%
（駐車場事業）	8,724	10,000	+1,276	+14.6%
（スキー場事業）	1,867	1,900	+32	+1.7%
営業利益	1,821	2,160	+339	+18.6%
（駐車場事業）	1,621	1,920	+298	+ 18.4%
（スキー場事業）	200	240	+40	+20.0%
経常利益	1,906	2,140	+234	+12.3%
当期純利益	518	1,270	+752	+145.0%

1)事業規模拡大の成長スピード加速

取組事項①:拠点展開の加速

取組事項②:分譲マンションサブリース事業の拡大

2)高稼働率の維持、向上

取組事項③:採用強化と社員による現場改善

取組事項④:カーシェアリング車両の設置拡大

取組事項⑤:フリート営業の推進、契約事務の一括請負

拠点展開の加速



- 今後3年間で**10都市**へ出店を見込む(2012年8月 鹿児島出店)
- 東京、大阪エリアは更なるエリアの深掘りにより規模を拡大し、適切な管理単位でマネジメントしていく方針

- 政令指令都市 ……人口50万人以上の20都市
- 中核市 ……人口30万人以上の41都市
- 中核市候補 ……那覇市、八王子市等の8都市

- NPD支社・支店出店都市 **13都市**
- NPD支社・支店出店候補都市 **10都市**

千葉市、さいたま市、八王子市、新潟市、浜松市、
金沢市、高松市、松山市、熊本市、那覇市



分譲マンション駐車場サブリース事業の拡大



- 国税庁より、空き駐車場の外部使用を認めた場合の課税関係が明示された
- マンション修繕積立金不足、水道光熱費の増加等を背景に、分譲マンションの不稼動駐車場の収益化需要は今後拡大すると見込まれる

マンション管理組合のメリット

- 不稼動駐車場の有効活用により増収となり、修繕積立金不足の問題等が部分的に解消する
- 清掃費、管理費等を収益と相殺することができる

当社のメリット

- 新たな駐車場市場の開拓
- 機械式駐車場の割合が大きいと考えられ、当社の専門駐車場領域である
- カーシェアリング事業とシナジーが高い

マーケットと目標

- 市場: 全国99,921棟 ⇒ 3,000~5,000棟がターゲット
出展: (社)高層住宅管理業協会調べ
(社)高層住宅管理業協会会員393社の集計データ
- 目標: 2014年年7月期3,000台 売上高 10億円

読売新聞 平成24年6月28日(木)掲載

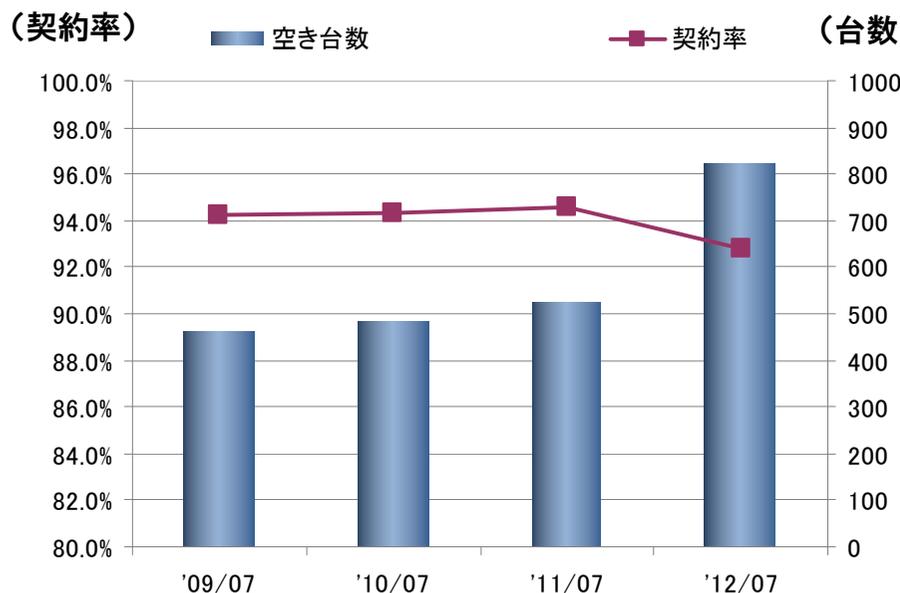


カーシェアリング車両の設置拡大

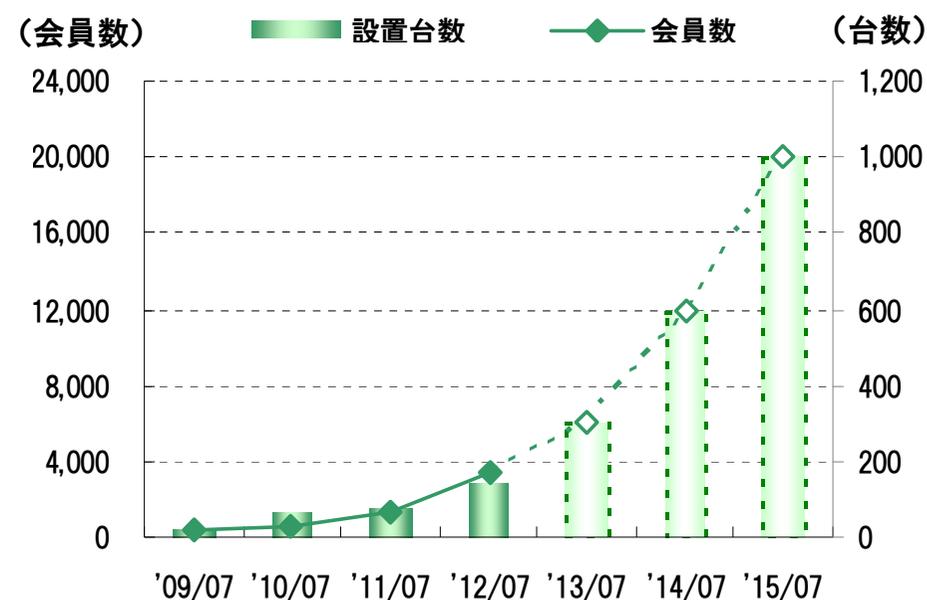


- ノウハウの確立により駐車場の新たな収益源としてモデルが確立
⇒ 時間貸し併用直営駐車場の**4毛作実施**による収益改善と、**月極専用直営物件に設置し稼働率向上**に取り組む
- 設置車両台数は倍増予定('12/07:144台 ⇒ '13/07:300台予定)

月極専用直営物件の稼働率



カーシェアリング会員数、台数推移

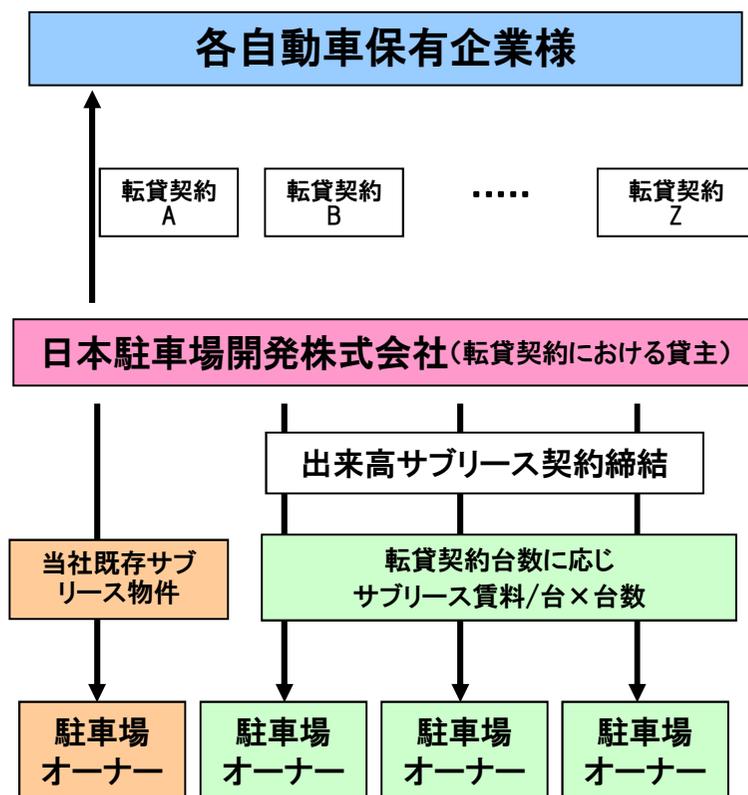


フリート営業の推進、契約事務の一括請負



- 車両を数十台以上所有(賃借)している企業の駐車場コストの一括削減と車両管理コストの低減
- 全国展開と駐車場業界で最も月極契約数が多い強みを活かし、お客様に付加価値を提供し、契約を取り込むことで、既存物件の稼働率向上を狙う

【スキーム】



【提案内容】

<第1フェーズ>

- 本スキーム実行の為の業務フロー・諸ルールの策定
※ 駐車場は、弊社直営駐車場、又は外部駐車場

<第2フェーズ>

- 既存配置車両の本スキームへの移管
※ 弊社直営駐車場への移管、既契約駐車場賃料交渉などによる、**コスト削減も同時に実施**

<第3フェーズ>

- 弊社直営駐車場での契約、外部駐車場賃料交渉、新規外部駐車場との契約による**継続的なコスト削減活動**の実施

参考資料

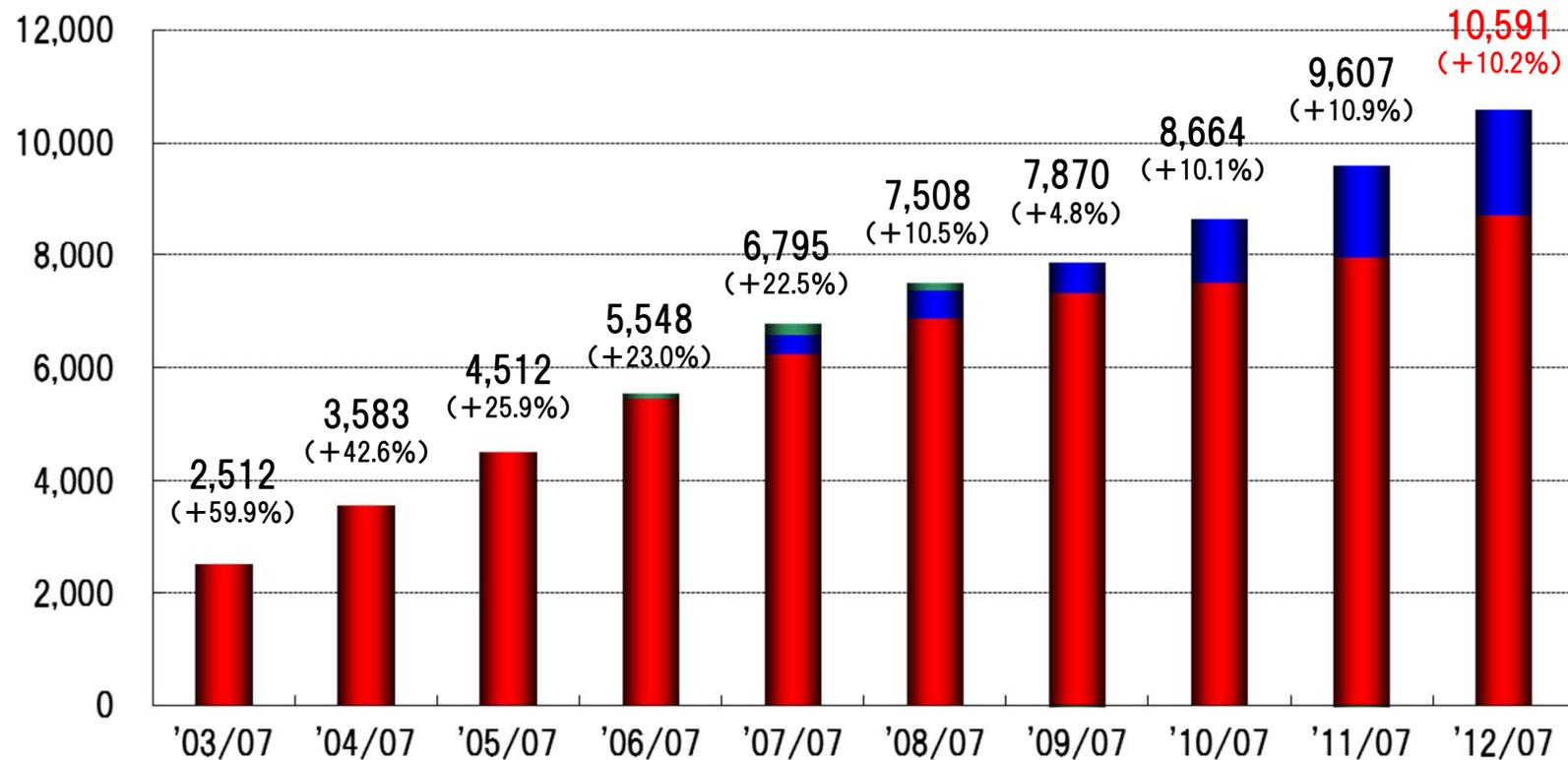
連結売上高推移



- 駐車場事業
- スキー場事業
- その他事業

- 創業以来20期連続増収
- 3期連続二桁成長

(単位:百万円)



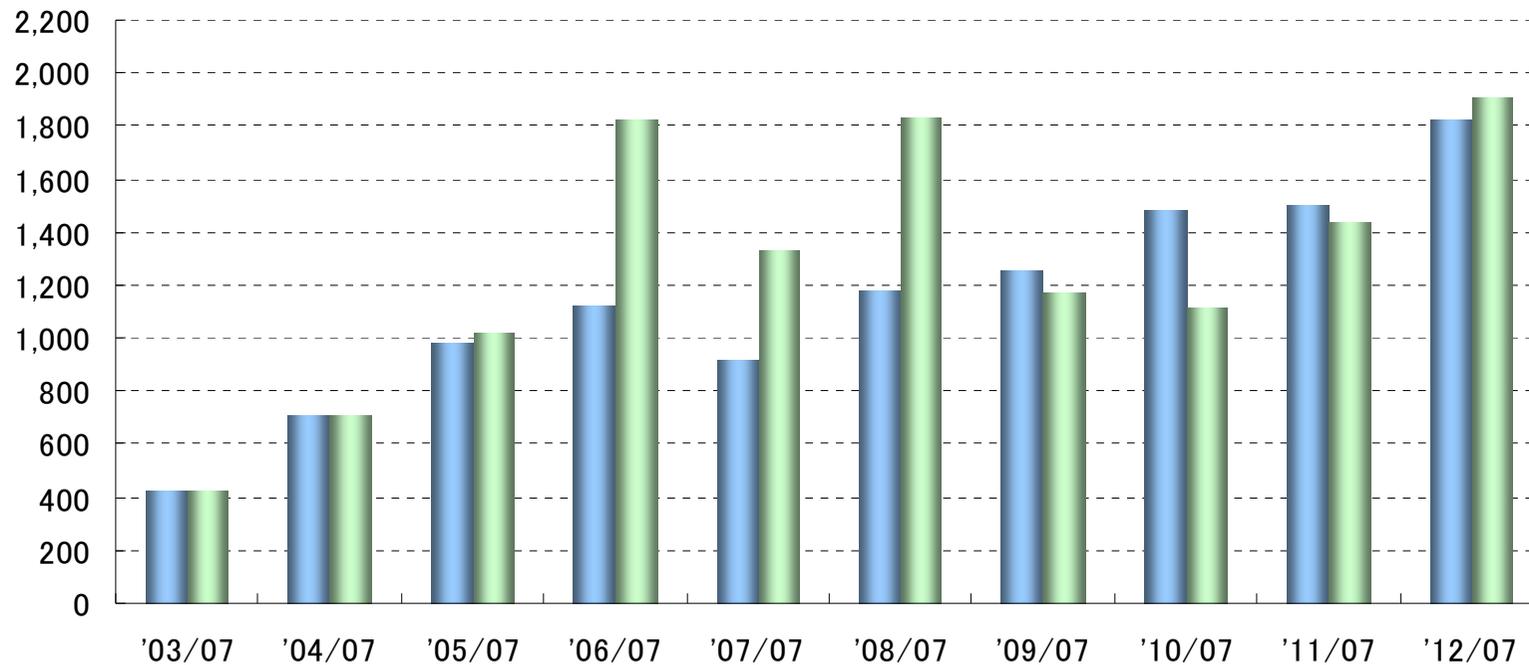
連結営業利益、経常利益推移



■ 営業利益
■ 経常利益

- 営業利益、経常利益ともに過去最高
- 営業利益 5期連続増加

(単位:百万円)



営業利益	427 (+111.6%)	706 (+65.2%)	979 (+38.7%)	1,128 (+15.2%)	920 (△18.4%)	1,181 (+28.4%)	1,258 (+6.5%)	1,481 (+17.7%)	1,501 (+1.3%)	1,821 (+21.3%)
経常利益	423 (+102.0%)	711 (+68.2%)	1,019 (+43.3%)	1,824 (+79.0%)	1,329 (△27.1%)	1,827 (+37.4%)	1,168 (△36.1%)	1,117 (△4.4%)	1,438 (+28.8%)	1,906 (+32.6%)

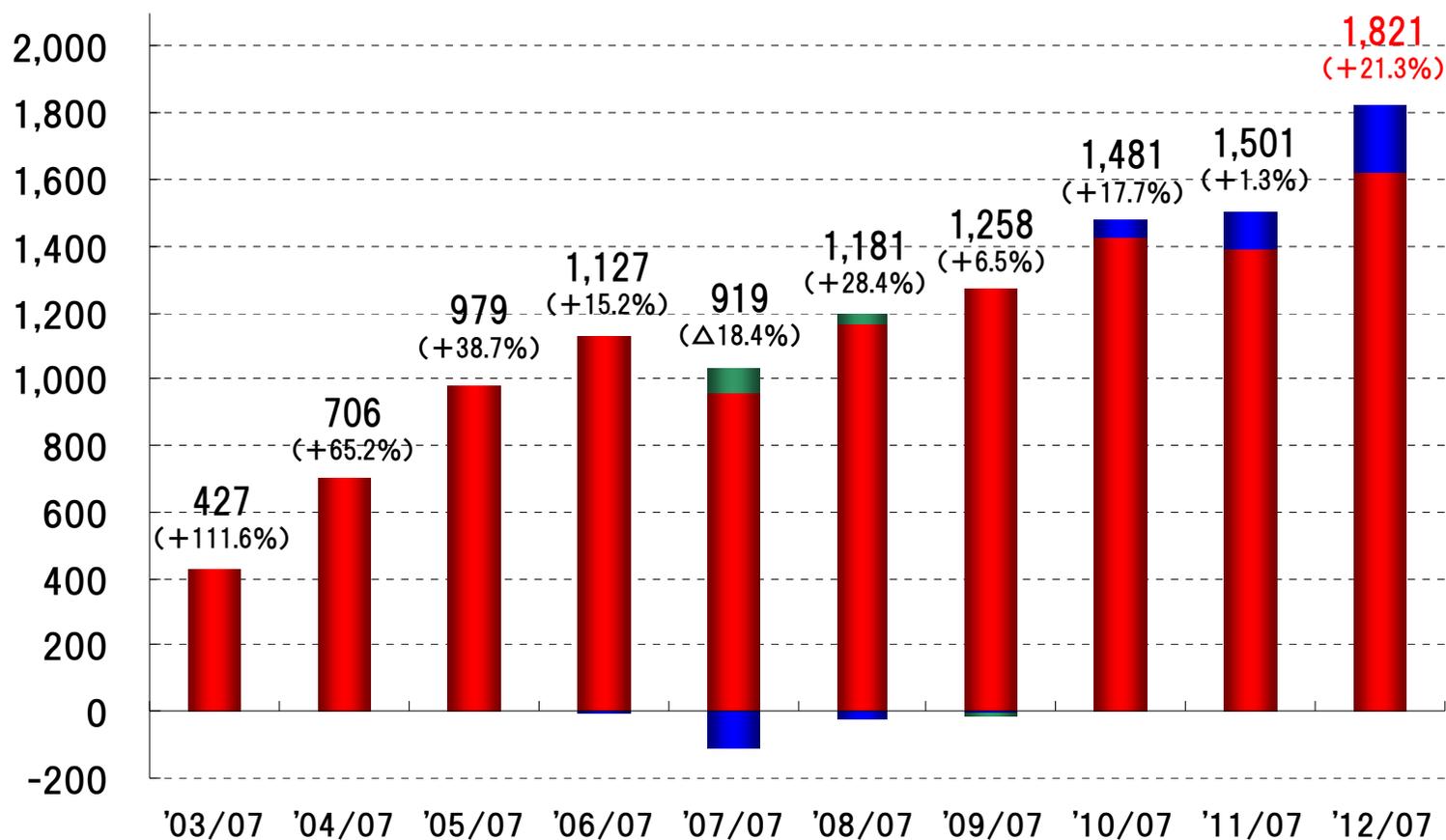
参考)事業別連結営業利益推移



- 駐車場事業
- スキー場事業
- その他事業

- 5期連続過去最高益更新
- 駐車場事業、スキー場事業ともに増益

(単位:百万円)



連結貸借対照表推移



	'05/07	'06/07	'07/07	'08/07	'09/07	'10/07	'11/07	'12/07
流動資産	1,794	3,152	2,525	2,599	2,191	1,708	2,358	3,486
（現預金）	1,572	2,237	1,388	1,518	1,701	1,201	1,777	2,885
有形固定資産	37	61	805	847	904	1,261	1,588	1,204
無形固定資産	43	39	67	94	83	64	76	97
投資その他の資産	2,011	2,992	4,319	3,685	3,293	2,766	2,354	1,216
（投資有価証券）	1,474	1,955	2,535	1,909	1,622	1,303	1,304	515
（匿名組合出資金）	319	731	1,108	1,092	1,035	683	413	148
固定資産合計	2,091	3,092	5,191	4,626	4,281	4,090	4,019	2,517
資産合計	3,885	6,245	7,716	7,225	6,472	5,799	6,377	6,003
流動負債	680	1,706	4,069	3,033	2,640	2,435	2,459	2,483
固定負債	1,210	2,209	1,692	2,370	2,143	1,625	1,732	1,239
（有利子負債）	1,000	2,650	4,739	4,020	3,689	2,547	2,451	1,805
負債合計	1,889	3,915	5,761	5,403	4,783	4,060	4,191	3,722
純資産合計	1,996	2,330	1,955	1,823	1,688	1,738	2,186	2,281
負債純資産合計	3,885	6,245	7,716	7,225	6,472	5,799	6,377	6,003
純有利子負債	-572	413	3,351	2,501	1,988	1,346	673	-1,080
流動比率	263.9%	184.8%	62.1%	85.7%	83.0%	70.2%	95.9%	140.4%
固定長期適合比率	65.2%	68.1%	142.3%	110.5%	111.7%	122.1%	103.4%	72.2%
自己資本比率	51.4%	37.3%	25.3%	25.1%	26.1%	29.7%	33.8%	37.5%

（単位：百万円）

参考)経営指標推移



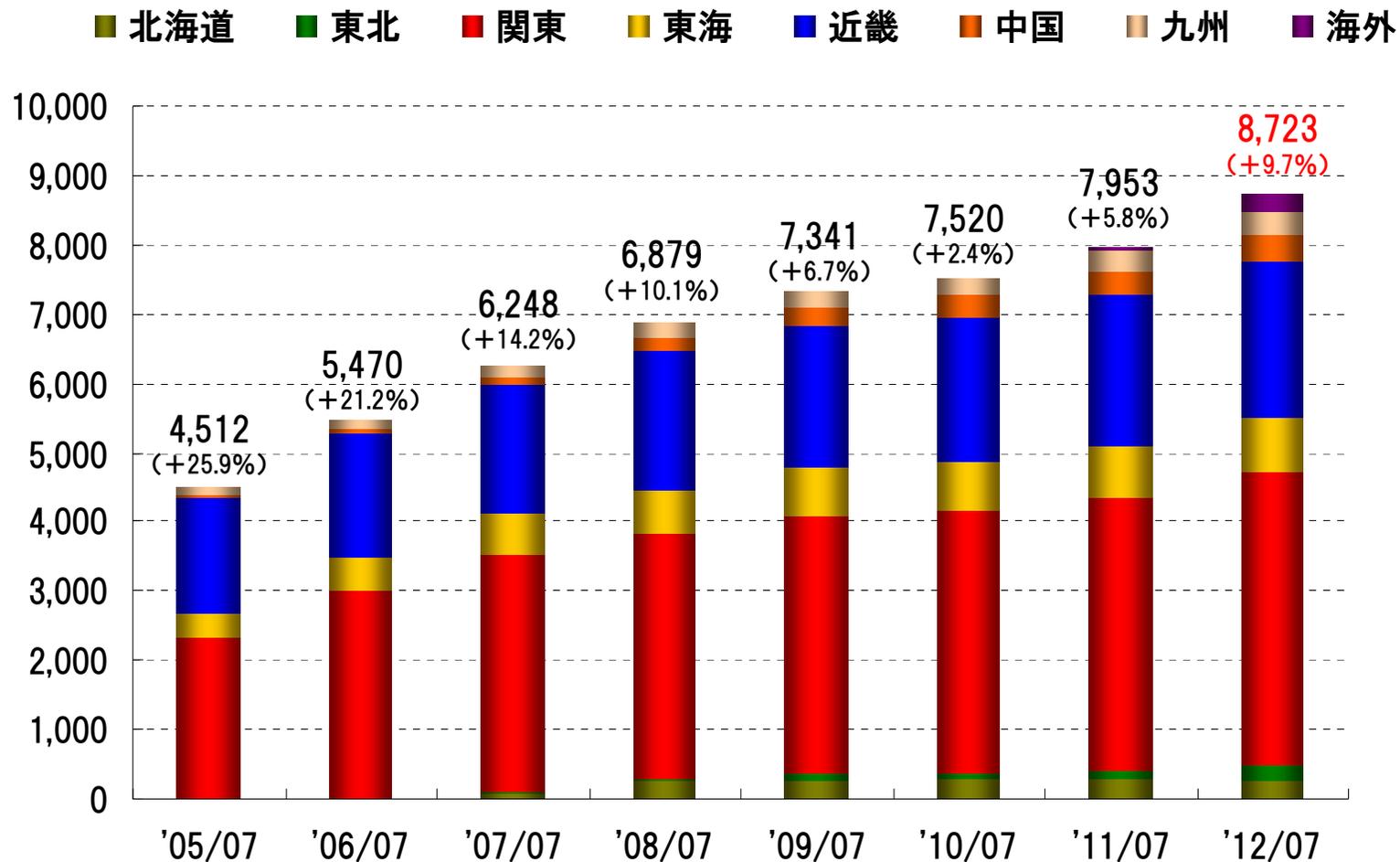
種類	項目	'06/07	'07/07	'08/07	'09/07	'10/07	'11/07	'12/07	中期目標
収益性	営業利益率	20.3%	13.5%	15.7%	16.0%	17.1%	15.6%	17.2%	25%
	経常利益率	32.9%	19.5%	24.3%	14.8%	12.9%	15.0%	18.0%	25%
健全性	自己資本比率	37.3%	25.3%	25.1%	26.1%	29.7%	33.8%	37.5%	30%
投資指標	自己資本 当期純利益率	49.5%	30.0%	25.9%	35.0%	44.8%	43.9%	23.6%	40%
	総資産 経常利益率	36.0%	19.0%	24.5%	17.1%	18.2%	23.6%	30.8%	-

参考) 駐車場事業地域別売上



(単位:百万円)

- 東北、関東、近畿、海外が売上の伸びを牽引
- 東北は前年対比+76.3%増加

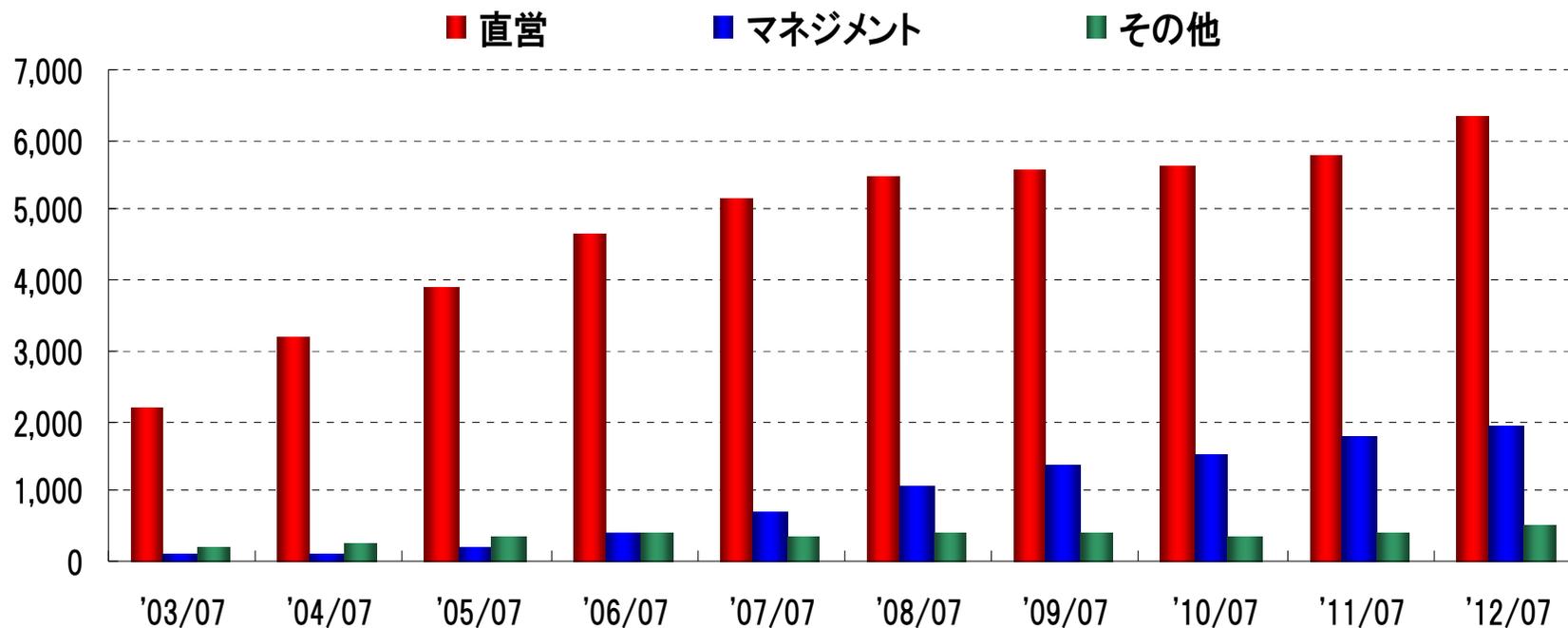


参考) 駐車場事業モデル別売上



- 全ての事業において売上増加
- 直営事業売上が前年対比+9.8%増加と堅調

(単位:百万円)



	'03/07	'04/07	'05/07	'06/07	'07/07	'08/07	'09/07	'10/07	'11/07	'12/07
直営	2,181 (+78.1%)	3,218 (+47.5%)	3,925 (+22.0%)	4,651 (+18.5%)	5,194 (+11.7%)	5,455 (+5.0%)	5,599 (+2.6%)	5,631 (+0.6%)	5,763 (+2.4%)	6,328 (+9.8%)
マネジメント	104 (△16.4%)	123 (+18.5%)	213 (+73.6%)	428 (+100.5%)	707 (+65.4%)	1,041 (+47.2%)	1,350 (+29.7%)	1,514 (+12.1%)	1,763 (+16.5%)	1,912 (+8.5%)
その他	228 (+2.6%)	243 (+6.6%)	374 (+54.0%)	392 (+4.8%)	347 (△11.4%)	383 (+10.2%)	393 (+2.6%)	376 (△4.3%)	427 (+13.6%)	483 (+13.1%)

参考) 駐車場事業物件数台数推移



		'06/07	'07/07	'08/07	'09/07	'10/07	'11/07	'12/07
月極専用 直営物件	物件数	371 (+33.0%)	415 (+11.9%)	456 (+9.9%)	477 (+4.6%)	515 (+8.0%)	611 (+18.6%)	727 (+19.0%)
	借上台数	5,915 (+22.3%)	6,535 (+10.5%)	7,378 (+12.9%)	7,969 (+8.0%)	8,465 (+6.2%)	9,712 (+14.7%)	11,386 (+17.2%)
時間貸し併用 直営物件	物件数	96 (+14.3%)	96 (+0.0%)	98 (+2.1%)	101 (+3.1%)	107 (+5.9%)	114 (+6.5%)	127 (+11.4%)
	借上台数	4,582 (+27.6%)	4,153 (△9.4%)	4,274 (+2.9%)	4,373 (+2.3%)	4,752 (+8.7%)	7,434 (+56.4%)	8,656 (+16.4%)
時間貸し マネジメント物件	物件数	19 (+72.7%)	33 (+73.7%)	49 (+48.5%)	58 (+18.4%)	65 (+12.1%)	80 (+23.1%)	84 (+5.0%)
	管理台数	1,824 (+111.6%)	4,214 (+131.0%)	6,492 (+54.1%)	8,873 (+36.7%)	10,148 (+14.4%)	11,728 (+15.6%)	13,569 (+15.7%)
合計	物件数	486 (+29.9%)	544 (+11.9%)	603 (+10.8%)	636 (+5.5%)	687 (+8.0%)	805 (+17.2%)	938 (+16.5%)
	総台数	12,321 (+32.6%)	14,902 (+20.9%)	18,144 (+21.8%)	21,215 (+16.9%)	23,365 (+10.1%)	28,874 (+23.6%)	33,611 (+16.4%)

① グループ運営のメリットを活かし、営業強化

- スポーツ・アパレル店等への営業強化（都心部だけで約1,000店舗）
- ビッグ・スノーイベントへの出店を大幅（グループで約10イベントに参加）
- NPDグループでお付き合いのある企業へ福利厚生として提携（新規に約30社）

② リピーター・ファン創出のためのサービス強化

- リフトオープン前にゲレンデ滑走【ファーストラックツアー】開始(川場)
- スノーパークのリノベーション(鹿島槍・竜王)
- 現金を持たずに精算可能なチャージカードの導入(鹿島槍・川場)

《スノースポーツイベント》



《ファーストラックツアー》



《チャージカード導入》



【鹿島槍スポーツヴィレッジ】

- トライアスロン・トレイルラン・キッズ体験など、合宿施設運営を強化
 - ✓ MAVIC(バイクホイール)がフルラインアップで試乗可能
 - ✓ 日本で唯一のトライアスロン専門誌や日本を代表するトライアスリートと提携したイベントを開催



【北志賀竜王】

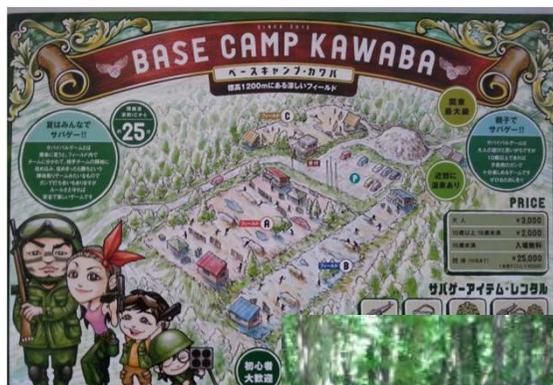
- 日本最大級のロープウェイと高い標高を活かしたアトラクション構築に取り組む
 - ✓ 今期は山頂に眺めの良いテラスを増設
 - ✓ 中高年層をターゲットとした山野草園を来期に本格造成予定



【川場リゾート】

- 新規アトラクションとして下記アトラクションを運営開始
 - ✓ 近隣のキャンプ場跡地を利用し、サバイバルゲームフィールド
 - ✓ 夏季に使用されない大型駐車場施設を利用したスケートボード場
- 日経新聞プラスワン【家族で一日楽しめる道の駅 何でもランキング】で東日本1位となった【川場村田園プラザ】にて、飲食店の営業強化(地元名産米を使ったおにぎり屋)

《サバイバルゲームフィールド》



《スケートボード場》



《道の駅内おにぎり屋》



参考) NSDグループ今期人員体制



NIPPON SKI RESORT DEVELOPMENT



取締役会長
氏家 太郎



代表取締役
鈴木 周平



取締役
異 一久



取締役
川村 憲司

監査役

- 海老名 利雄
- 宇津井 高時
- 久保 恒雄

開発部長 高梨 光

技術安全部長 向所 和也



代表取締役 雪本 智史
取締役 高田 彰彦
取締役 鈴木 周平
監査役 宇津井 高時



代表取締役 雪本 智史
取締役 徳竹 潤
取締役 向所 和也
監査役 宇津井 高時



取締役会長 鈴木 周平
代表取締役 堀之内 潔康
取締役 久保田 豊一
取締役 櫛淵 忠一
監査役 宇津井 高時